



# スポーツ推進委員だより

【令和2年3月発行／第40号／桶川市スポーツ推進委員連絡協議会】

## 第6回オケちゃん駅伝競走大会



2月9日（日）第6回オケちゃん駅伝競走大会が開催されました。今大会は62チーム、309名の小学生の皆さんに参加頂きました。学年、男女別の6部に分かれ1～3年生800m×5名、4～6年生は1,240m×5名で襷を繋ぎ、1・2年生の部より順にスタートしました。

風の強い中、選手の皆さんの白熱したレースが繰り広げられ、出場選手はもとより監督、応援者、日体大陸上競技部、桶川西高校、大会関係者の皆様の協力により無事大会を終えることができました。今大会の成功を心より感謝すると共に、来年も多くのご参加をお待ちしております。

レース結果は以下の通りです。

### 優勝チーム

- 1部 チーター
- 2部 桶西らんなーず
- 3部 ファイアーレッド
- 4部 桶川サッカースポーツ少年団 UNITED
- 5部 チーム朝日5年1組
- 6部 ワイルド ボア



## 表彰

5月18日、スポーツ総合センターにおいて、斎藤浩幸さんが埼玉県スポーツ推進委員勤続20年表彰、天沼夕希子さん・森昌昭さんが埼玉県スポーツ推進委員功労者表彰を受賞されました。

### 20年表彰を受けて 斎藤浩幸

この度は、スポーツ推進委員勤続20年表彰受賞祝いの言葉をかけて頂きありがとうございます。光栄な賞を頂き、本当に嬉しく思っております。

推進委員としての行事、会議等協力することが出来ないこともあり、申し訳ない気持ちでいっぱいです。また、推進委員の方々、スポーツ振興課の方々のおかげでここまで来ることが出来ました。感謝しております。

今後も出来る限り各行事に参加し、市民の皆様、推進委員、スポーツ振興課の方々と一緒に楽しみながら前向きに取り組むことが出来れば幸いです。引き続きご指導の程お願いいたします。本当にありがとうございました。



## 第13回市民ミニバレー大会

9月1日(日)、桶川サン・アリーナにおいて、市民ミニバレー大会が開催されました。一般男子の部4チーム、一般女子の部8チーム、シニア女子の部9チームの3クラス21チーム計96名の皆さんが参加してくださいました。

各クラスともスピード感あふれる試合で見ている人達までもが緊張感あふれ、手に汗握るシーンが数多く見られました。選手の方には日頃の練習やミニバレー教室の成果を十分に発揮して頂けたものと思います。

大きな怪我もなく、無事大会は終了しました。参加された方々、本当にありがとうございました。また来年も開催致しますのでどうぞ宜しくお願い致します。

大会の試合結果は以下の通りになります。

|         |    |          |
|---------|----|----------|
| 一般男子の部  | 優勝 | ARC (浜風) |
| 一般女子の部  | 優勝 | ピーチ      |
| シニア女子の部 | 優勝 | キララグリーン  |



## ちびっこスポーツ大会

9月8日(日)、べに花ふるさと館において、小学生低学年までを対象として開催されました。

浦和レッズレディース柴田華絵選手によるリフティングやボールさばきの講習会が行われました。子供たちは夢中でやっていました。

上手くできずに、悔しがっている子供も居ましたが、殆どの子供たちは笑顔で楽しんでいました。

講習会の他には、バスケシュート大会、バスケ用車椅子試乗やポッチャなどのスポーツ体験もありました。その他にも流しそうめんや露店など楽しいイベントがありました。

## シルバーレクリエーション大会

9月22日(日) 桶川サン・アリーナにて、31名の参加者と共にシルバーレクリエーション大会が開催されました。

グラウンド・ゴルフ、ディスゲッター、スポーツウエルネス吹き矢といった年配の方でも精一杯楽しめるニュースポーツをトライして頂きました。

全競技に得点が設定され、3種目を競い白熱した戦いが繰り広げられました。

皆さん各競技を全力で取り組み、夢中な様子で、最後には笑顔が見受けられ無事に大会が終了しました。

### 室内グラウンド・ゴルフの部

男子の部 浅見洋一

女子の部 加藤美好

### ディスゲッターの部

男子の部 横森繁

女子の部 栗原多美枝

### スポーツウエルネス吹き矢の部

男子の部 加藤芳雄

女子の部 斉藤孝代



## おけがわスポーツ フェスティバル2019

11月30日(土) 桶川サン・アリーナにおいて、「おけがわスポーツフェスティバル2019」が開催されました。

開会式後メインアリーナでは、日本体育大学体操部の皆さんに、マットでの華やかな演技を披露して頂きました。

その後各団体による体験コーナーが開設され、老若男女問わず多くの方が楽しく体験をしていました。スタンプラリーでは景品をGETできるため、皆さん積極的に参加されていました。

スポーツ推進委員は、オケちゃん健康体操の指導とニュースポーツ体験コーナーでディスクゲッター、ラダーゲッター、フロアカーリングを担当し楽しんで頂きました。



## 第60回全国スポーツ推進委員研究協議会

11月14日(木)～15日(金)の2日間、三重県津市産業・スポーツセンターサオリーナにおいて開催されました。桶川市からは岩崎会長、田坂女性委員長が参加しました。

本協議会は、全国のスポーツ推進委員が一堂に会し、スポーツ推進委員の目指す方向や地域スポーツの今日的な課題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質の向上を図るとともに、生涯スポーツの振興に資することを目的としています。

大会テーマは「スポーツ・イン・ライフを目指して」でした。

1日目アトラクションの後、開会式が行われ、表彰式で埼玉県からは、文部科学大臣表彰4名、スポーツ推進委員功労者表彰7名、30年勤続表彰10名、が受賞され、全国からスポーツ推進委員が3,722名参加しました。

講演、演題「心で走る」講師:瀬古利彦(横浜DeNAランニングクラブエグゼクティブアドバイザー)によるお話を聞くことが出来ました。瀬古利彦氏は日本長距離界のマラソンブームを引っ張ってきた第一人者。ライバルであった双子の宗兄弟が居たから自分が強くなれたと当時を語られ、現在東京オリンピック・パラリンピックの陸上の課題に奔走中です。

講演の後、シンポジウム「新たな時代のスポーツ文化の確立に向けて」があり1日目が終わりました。2日目は4分科会に分かれ皆さん各分科会に参加しました。

第1分科会「スポーツを通じた地域活性化」

第2分科会「健康寿命の延伸に向けた取り組み」

第3分科会「障がいの有無に関わらず楽しめるスポーツの振興」

第4分科会「子供・若者のスポーツで活動の推進」

桶川市は第2分科会「健康寿命の延伸に向けた取り組み」に参加しました。健康で長生きをしていくには、心・体・人との関わりが大切であると思います。地域の中で幸せな長寿社会を構築するには、私達スポーツ推進委員がどのようにお手伝いしていくかが、これからの課題だと思いました。



## 埼玉県スポーツ推進委員協議会第1回研修会

9月14日(土)、上尾市のスポーツ総合センターにおいて、埼玉県スポーツ推進委員協議会の第1回研修会が開催されました。参加者は約100名で桶川市からは4名が参加しました。

午前中は、「運動と食事」～体はあなたの食べたものでできている～と題して、株式会社 明治広報部 森 毅氏より講演がありました。主に成長期(小・中学生)の運動と食事について話されました。強い骨を作るのはその頃で、その為には食事・運動・睡眠が必要です。特にカルシウムの摂取については印象に残りました。骨や筋肉、血液など体の細胞は一定期間で新しいものに入れ替わります(骨は2～3年)。バランスの良い食事で栄養を摂ることが必要です。これらは成人も同様です。

午後は実技で、羽生市スポーツ推進委員より「パスラグビー」の紹介があり、体験しました。柔らかいボールを使った歩くラグビーで、攻撃も守りも相手に当たってはいけないなど安全に配慮したゲームです。紹介にあったように子供から高齢者まで幅広い層で楽しめそうで、良い種目だと感じました。

この様な研修会では、他の市町村の取り組みや新しいスポーツなどを知る良い機会になるので、今後も参加して行きたいと思います。



## いきいきウォーキング

～正しいウォーキング学びませんか？～

10月28日(月)午前10時～正午まで桶川サン・アリーナにおいて、ウォーキング教室が開催されました。

講師に日本体育大学別府健至教授とアシスタント学生2名を招き、参加者59名、スポーツ推進委員4名でウォーキング指導を受けました。

まずは体を十分に暖める準備運動から始まり、本題へと進みます。しっかり床を踏み締めながら腕を前後、上下に動かしたり、カラスポットを並べて、前方の人が出す指の本数を数えながら踏まないように歩く脳トレを兼ねたウォーキングなどを行いました。

日常で取り入れられるトレーニングとして階段の上り下りも体験しました。

いつまでもいきいき元気に過ごすために、前方を向いて胸を張り正しい姿勢でしっかりと歩いて、いい汗をかきながら健康増進に務めましょうと言うことで、有意義で楽しみながらできるウォーキングを学びました。



## 埼玉県初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (桶川市開催)

11月～12月の4日間、埼玉県主催の初級障がい者スポーツ指導員養成講習会が、桶川サン・アリーナにおいて開催されました。これは障がい者スポーツ・レクリエーションの振興を図るため、障がい者スポーツ指導員の養成を行い、障がい者の健康・体力の維持・増進と競技力の向上に寄与することを目的としたものです。県内外から38名が参加しました。桶川市スポーツ推進委員は4名参加し、他に桶川市から11名参加しました。

講習会は理論と実技がありました。理論は「障がい者福祉施策と障がい者スポーツ」「ボランティア論」「障がいの理解とスポーツ」「障がい者スポーツ大会の概要」など、障がい者スポーツに携わる上での基礎知識の講義でした。実技では「障がいに応じたスポーツの工夫」について学び体験しました。用具やルールをいろいろ工夫して変えることにより、障がいの程度に応じて誰にでもスポーツが楽しめるようになります。そしてそれは健常者にとっても楽しめるものです。障がい者と接するには知識も必要で難しい面も有りますが、先ずはふれ合い一緒に楽しむことから始まると思いました。

「健常者はスポーツをした方が良いが、障がい者はスポーツをしなければならない」4日間の講習で何度か出てきました。これから桶川市でも障がい者スポーツの取り組みが増えていくと思います。この講習を少しでも活かしていければ良いと思います。



## 出張講座

11月28日(木)川田谷市場集会場にて高齢者サロンへの出張講座としてポッチャ講習をおこないました。



## 令和2年度行事予定

- 5月11日(月)～前期ミニバレー教室6回
- 5月12日(火)～シルバーニューススポーツ教室5回
- 6月18日(木)～後期ミニバレー教室6回
- 6月21日(日)バスハイク
- 9月6日(日)ミニバレー大会
- 9月27日(日)シルバーレク大会
- 11月15日(日)フットサル大会
- 2月14日(日)オケちゃん駅伝競走大会を予定しておりますので、皆さんの参加をお待ちしております。詳しくは広報をご覧ください。

## 編集後記

11月10日フットサル大会は天候不良等のため、中止となりました。次年度の参加をお待ちしております。

編集委員：田坂めぐみ、小池尚道、山下智弘、木村恭子、加藤元一、原田尚実知、雨宮恒美、北山大地